

SDGs 達成に向けた宣言書

令和6年6月11日

所在地 東京都中央区京橋1-14-9

名称 日本ドラム株式会社

代表者 代表取締役 本野 陽彦

当社は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（※該当するゴールに○を入れてください）

①貧困 1 貧困をなくそう		②飢餓 2 飢餓をゼロに		③保健 3 すべての人に健康と福祉を		④教育 4 質の高い教育をみんなに	
⑤ジェンダー 5 ジェンダー平等を實現しよう	○	⑥水・衛生 6 安全な水とトイレを世界中に	○	⑦エネルギー 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	○	⑧成長・雇用 8 働きがいも経済成長も	○
⑨イノベーション 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	○	⑩不平等 10 人や国の不平等をなくそう	○	⑪都市 11 住み続けられるまちづくりを	○	⑫消費・生産 12 つくる責任 つかう責任	○
⑬気候変動 13 気候変動に具体的な対策を	○	⑭海洋資源 14 海の豊かさを守ろう	○	⑮陸上資源 15 陸の豊かさも守ろう		⑯平和 16 平和と公正をすべての人に	
⑰実施手段 17 パートナリシップで目標を達成しよう							

2 SDGs 達成に向けた経営方針等

ドラム缶のリユースの歴史は古くSDGs目標が掲げられる前から行われてきた産業です。目標が掲げられたことにより、弊社のドラム缶のリユース業がいかにか地球環境保護につながるのかが明確となり、「つくる責任つかう責任」において環境対策に寄与し、品質の維持向上に取り組み顧客満足につながる経営をしていくことが経営の基盤となりました。また、世界の産業容器業界ではドラム缶が危険物とされる危機に陥っており、産業容器国際会議にてSDGs目標達成にいかにか日本が行う容器のリユース業有効なのかを発信しております。

また、他の目標についても達成すべく積極的に取り組む方針を打ち立てております。